

目次

建設の機械化に関する当面の問題 .....石上立夫... 1  
 国土建設のビジョン .....内山諫... 2  
 昭和39年度官公庁の事業概要(その1)  
 I. 昭和39年度建設省の事業概要 .....寺崎満... 6  
 II. 昭和39年度日本国有鉄道工事の概要 .....木全治彦...13  
 昭和38年度官公庁・建設業界で採用した新機種について(その1)  
 [I]. 官公庁で採用した新機種  
 I. 建設省で採用した新機種 ..... 環渡 辺 和 質 夫...15  
 II. 運輸省で採用した新機種 ..... 両角 常 美...18  
 III. 農林省で採用した新機種 ..... 郡黒 田内 滉 孝...21  
 IV. 国鉄において採用した新機種 ..... 石川 正 夫...23  
 首都高速道路工事における最近の工事例  
 I. 大孔径せん孔について .....岡白 沢石 幸 裕 蔵...26  
 II. コンクリートプレーサの使用例 .....岡 沢 裕...29  
 [グラビヤー相模川総合開発建設工事の現況]  
 建設業者の保有機械の最近の推移と特色 .....野口紀雄...31  
 建設機械の現状(その1)-I. 土工機械  
 I-1 ショベル系掘削機 .....杉山 浦 夫...37  
 亀井 茂 樹  
 「建設機械化講座」第13回 現場フォアマンのための土木と施工法  
 VII. 名神高速道路工事の機械化土工の実例(その2) .....平福 昌隆 三...47  
 「特許・実用新案の解説」第8回建設機械の発明・考案  
 VII. 掘削機械編(その2) .....真田真一...53  
 建設機械の日本工業規格の現状について .....遠藤幸平...59  
 「新機種紹介」三菱カーフバックホー .....玉木 喬...61  
 「文献調査」凍結法による堅坑掘削 ..... 施 工 部 会...68  
 文献調査委員会  
 ニュース .....(編 集 部)...65  
 行事一覧・編集後記 .....(長瀬・前田)...66

◇表紙写真明説◇

三菱日本重工業(株)東京車両製作所製

三菱カーフバックホー(排土板付)

三菱日本重工業株式会社  
 三菱ふそう自動車株式会社

土木・建築工事のなかで、最近には狭い現場での掘削、積込み作業が多くなり作業は困難視されている。これら作業のスピード化、能率化を図るため2tトラクタとして定評のある三菱カーフ≪BD2型≫を母体としてバックホー(排土板付)を製作した。バックホー、ショベル装置はもちろん、排土装置を標準仕様としているため広範囲の作業に利用できる。

主な特長は次の通りである。

- 1) バケットアームの前後、バケットの開閉、ブームの上下、旋回はすべて油圧により作動し、2本のレバーで簡単に操作できる。
- 2) バケットの交換によりバックホー、ショベルのどちらにも利用でき、小型ダンプへの積込みも可能である。
- 3) 運転席の向きをかえることによりアングルドーザとなり、排土作業にも利用できる。
- 4) 強力 30 PS 小型ディーゼルエンジンを搭載している。

主 要 諸 元

	バックホー	ショベル		バックホー	ショベル
走行速度	前進 4 段 後進 1 段	2.6~8.7 km/h 3.9 km/h	放出旋回範囲	車体中心から左右各 70 度	
全装備重量	3,100 kg		バケット容量	0.06 m <sup>3</sup>	0.08 m <sup>3</sup>
エンジン	三菱 4 DQ 11C ディーゼル		バケット掘削幅	388 mm	397 mm
連続定格出力	28 ps/2,500 rpm		最大掘削深さ	1,700 mm	1,570 mm
掘削旋回範囲	車体中心から左右各 50 度		最大積込高さ	1,620 mm	1,580 mm
			アングリングブレード	2,250 mm×550 mm	